

子育てを楽しむ

私の職場が海田町にあるということから、結婚を機に海田町の住人となりました。仕事をしながらの結婚生活がスタート。のんびりする間もなく第一子出産。戸惑いながらの子育てでしたが、海田町は、子育て支援等のサービスの実、そして何より地域の方々の応援や支えがあり、楽しんで子育てをすることができています。そのおかげで昨年第二子出産。続いて年明けには、何と第三子を出産する予定なのです。

この町に住み六年がたちます。どこかに出かけるにはとても便利な町です。が、便利ゆえに車の交通量も多く、小さな子どもを持つ親としては、すごく心配です。私は、職業柄、車の運転に関する知識や安全ルール等を教えているため、この町の交通マナーが気になります。海田町の子どもたちが事故にあわない、安全で楽しく過ごせる町であってほしいと願っています。



声 この町に住んで

二丁目

はぎ わら 萩 原 クレベルさん

文化の違いをこえて

私たちは十六年前にブラジルのサンパウロから来た日系人です。高校一年生の娘と小学校四年生の四人家族です。最初は私だけが日本に来て名古屋に住んでいましたが、妻を呼び寄せてから海田町に住んでいます。二人の子どもはみんな町内の保育所、学校でお世話になっています。

生活習慣や文化の違い日本で、家族が生活するのは大変です。はじめ、言葉が全く解らないので職場や近所の日本人とコミュニケーションをとることができませんでした。仕事にも慣れず、ストレスをためて、何度もブラジルに帰りたいと思いました。役場の通訳者に相談に行ったこともあり。しかし、十六年過ぎた今は、海田町がとても好きになってブラジルには帰らないことになりました。

海田町にはたくさんの日系人や外国人がいます。学校の先生方や仕事の仲間が大好きで、永住を決めた人たちは町内の家やマンションを買っています。文化の違いによるトラブルはありますが、お互いに理解し合って仲良く生活ができることを願っています。

